

こんにちは。

株式会社アイランド・ブレインです。

このメールマガジンと弊社からの定期郵送物である
「新規開拓通信」が弊社ＨＰからダウンロードできます。
下記ＵＲＬとユーザー名・パスワードをご利用下さい。

<http://www.islandbrain.co.jp/html/download.html>

ユーザー名：shinkikaitaku

パスワード：1050

本日は、大手シンクタンクの方とのお話しの中から、
「円高」「株安」についてお話しをした内容をご紹介します。

現在、「円高」「株安」の状態が続いています。
日本の経済成長を支えたのが「円安」だとすると、
その構造が大きく変化したのかも知れません。

では、世界的グローバル進展に伴う構造変化に
日本は適切に対処してきたのでしょうか。
景気拡大は輸出が主導的立場を果たしましたが、
一方で物価は安定、かつ低下局面を続けました。

これは米国など先進国からの輸入が縮小し、
コストの安い新興国からの輸入が増加したにすぎず、
当然の結果です。

しかし、日本では「デフレ」傾向が続いているとして
ゼロ金利政策を続けて来ました。その為、投資家による
キャリー取引が拡大し、海外との金利差が広がるにつれ
円安となりました。

ところが一転して円安は崩壊し、キャリー取引は縮小、
国内の投資家は為替差損を抱えることになっています。
ゼロ金利継続やインフレターゲット政策など、果たして
必要であったか疑問を感じます。

日本の産業界は1ドル80円の円高も経験しており
緩やかな円高であれば十分対応可能なのですが、
このような極端な乱高下だと混乱は避けられません。

あまりに世界現象に敏感に反応しすぎる日本の体質を
どのように変えていくか、今後の課題です。

正に日本型のグローバル化を目指し、円高になったら
なったで安く輸入出来るメリットを十分に活用出来る
強い日本にしたいものです。

このメールは今まで弊社のメンバーと名刺交換をして
頂いた方や、お申し込みを頂いた方に送信をして
おりますが、配信停止をご希望される方はお手数ですが
下記アドレスまでご連絡下さい。
配信停止はこちらまで → mail@islandbrain.co.jp

新規開拓物語 VOL.34

■ 一般的な提案書では差別化ができない・・・

今日は、名古屋市本社のあるWeb制作会社の
お話しの続きです。

大手メーカーのWeb制作の担当者との1回目の
商談があり、次回の訪問で具体的な提案と
金額の提示をすることとなりました。この担当者の方は
Web制作について非常に詳しい方でした。

社長様とディレクターの2人で
この会社へ提案をするための打ち合わせを行いました。
そして、提案内容を決めてその内容を提案書に
まとめることになりました。競合他社もいるとのことだったので
この提案書の内容で勝負が決まります。

通常提案書を作成する場合は、
分かりやすく簡潔に、できるだけ少ない枚数で
まとめるということが一般的です。

しかし、今回の提案については相手の担当者が
Web制作に詳しいということから、そういった提案書は
数多く見ている可能性が高く、一般的な提案書では
違いを打ち出せないことが考えられます。

そこで社長様が考えたのが、今日打ち合わせで話した
内容をすべて提案書に盛り込むということでした。
結論のみを提案書に書くのではなく、こういった
プロセスでこのような提案内容になったのか、
提案内容以外でどのような案があり、なぜそれを
NGとしたのかなどをすべてオープンにすることにしました。

それを提案書としてまとめてみると、量も多くなり、
手書きのラフ案のようなものも入れたので
決して見栄えのよいものではなくなっていました。
しかし、社長様はあえてこの提案書で提案を
することにしました。

(次週へ続く・・・)

■ □ _____

BtoB の新規開拓のご相談は下記までご連絡下さい。

株式会社アイランド・ブレイン

MAIL info@islandbrain.co.jp

URL <http://www.islandbrain.co.jp>

TEL 052-459-1050

_____ □ ■

このメールマガジンは、株式会社アイランド・ブレインの
メンバーと名刺交換をしていただいた方に配信をしています。
お心当たりのない方、配信停止をご希望される方は
お手数ですが下記メールアドレスまでご連絡下さい。
配信停止はこちらまで → mail@islandbrain.co.jp

【発行元 お問い合わせ先】

株式会社アイランド・ブレイン

〒453-0013 名古屋市中村区亀島一丁目1番1号

MAIL info@islandbrain.co.jp

URL <http://www.islandbrain.co.jp>

TEL 052-459-1050